

平成27年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	12. 埋蔵文化財収蔵施設整備事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	2. 文化財保護費	担当所属	文化課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第4章	「明日へつながるまちづくり」～産業経済の活性化、 文化・芸術・観光の充実～	5年間計画額	16,120
臨時	単独	計画	0	0	0		基本施策8	「佐倉ならではの」を創造・発信するまちにします	平成23年度	0
									平成24年度	0
									平成25年度	0
							施策2	歴史文化資産を保全・活用します	平成26年度	10,480
								平成27年度	5,640	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		3,746

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								0
本年度当初査定額								3,746

<事業に関する説明>

(事業の概要) プレハブ収蔵庫リース (1棟) プレハブ作業室1棟新設 (臼井中学校・上志津中学校からの遺物移動)	(事業の目的) 発掘調査に伴い出土した遺物を適切な環境で保管し、将来にわたり資料として活用します。 現在、専用施設3カ所(弥富・宮小路・山崎収蔵庫)のほか、学校余裕教室(臼井中学校・上志津中学校)に一時的に保管しています。最終的には、これらを弥富・宮小路の2カ所に集約し、整理作業の効率化と復元公開活動の迅速化を図ります。	(事業の効果) 専用施設とすることで、遺物が適切に管理できるだけでなく、整理作業の効率も向上します。また、資料公開の通年実施が可能となり、市民の学習意欲に応えることができます。 また、余裕教室を利用しないため、学校では柔軟で応用の効く教室利用が可能となり、児童・生徒のための教育が一層推進でき、安全も確保されます。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点) 作業室を新設する。	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
13	117	6,478	△6,361
14	3,629	4,000	△371

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	0	3,746	0